

令和7年度

琉球大学医学部医学科第2年次特別編入学
(学士入学)

小論文 I
問題冊子

9時00分 ～ 10時30分

注 意

合図があるまで開いてはいけません。

本冊子は回収しますので、持ち帰らないで下さい。

受験番号を記載して下さい。

受 験 番 号	
---------	--

小論文 I-1

次の英文は、医学雑誌 Radiology に掲載された theranostics に関する記事である。この文章を読んで以下の各問に日本語で答えなさい。

※非公開

※非公開

(Burkett BJ et al. (2023). A Review of Theranostics: Perspectives on Emerging Approaches and Clinical Advancements, *Radiology: Imaging Cancer*, 5(4), e220157. 抜粋・一部改変)

注釈

1. radionuclide: 放射性核種
2. vector: 担体
3. radiopharmaceutical: 放射性薬剤
4. SPECT or PET scanner: 体内における放射性核種の位置を示すことができる画像機器
5. thyroid: 甲状腺

問 1. 下線部(1)が多い放射性薬剤を使用することで生じる不利益にはどのようなものがあるか、診断と治療の観点からそれぞれ 50 字以内で 2 つずつ答えなさい。(各 3 点、計 12 点)

問 2. Theranostics に関する現状の問題点を 200 字以内で説明しなさい。(13 点)

※非公開

※非公開

(Ann Thorac Surg 1991; 52: 328-335 より抜粋)

問 1. 下線部を和訳しなさい。(10 点)

問 2. この論文を読んで、科学者の姿勢としてあなたが重要だと思うことを、その理由と共に述べなさい。(15 点)